



予算審議も本会議で行われます

とに地震に対する防災訓練と火災に対する訓練を行っています。また、訓練とともに子どもたちにとって重要な防災教育は、特別教育活動や道徳教育を通して取り組んでいきます。

（教育費） 男衾小学校体育館屋根改修調査業務委託料

瀧澤 忍 男衾小学校体育館は、学校や地元からも要望があったと思われませんが、雨漏りでもアリーナに水たまりができるほどの状態です。屋根改修調査は、いつごろを予定していますか。また、雨漏りの状況を把握している学校は何箇所あるのか伺います。

答弁 新年度の早い段階で、調査を進めたいと考えています。現在、雨漏りの連絡を受けているのは、男衾中学校の体育館です。

（公債費） 償還金の支払い見通し

田母神節子 公債費は元金償還金が8億5800万円余り、利子償還金が約1億4700万円です。今年度10億500万円余りの返済となりますが、残りの償還金総額と支払い見通しについて伺います。

答弁 25年度末の地方債現在高の見込みは、約93億3000万円、毎年8億円から10億円の償還が続く見込みです。一般会計での公債費の負担比率は15%が警戒ラインですが、寄居町は13.6%です。毎年度計画的返済、財政運営をしていきます。

業振興のため、光熱費などの負担はやむを得ない面もありますが、材料費まで町が補助するのはいかがなものか。

答弁 これまでも寄居町農産物加工研究会には、原料費は補助金から支出しています。加工施設は、動き出す段階で、原材料の購入費用がないと事業が立ち上げられないためです。事業が進み、売り上げが上げれば徐々に減額となります。

（商工費） 観光用駐車場の整備状況

峯岸克明 市街地内のいわゆる雀宮公園の整備と武町地内の観光用駐車場整備について伺います。

答弁 土地所有者のご理解をいただいた上で雀宮公園については、下刈り、枝打ち、清掃等を行い、川沿いにフェンス、雀宮の解説板を設置、また、入口ゲートの改修を行い、町民と観光客の安らぎと憩いの場として開放します。武町地内の駐車場は、大型車も入れられるよう入口幅を広くとり、大型車・普通車合わせて駐車できるよう整備する予定です。雀宮公園、玉淀河原、鉢形城、市街地への誘客環境を整えていきます。

（消防費） 今後の消防拠点の方向性

神田 崇 寄居町は5億7725万円で、消防業務を深谷市に委託しています。ホンダ操業開始を機に、消防拠点の川南へ

の移築または新設の必要性や、消防の広域化を目指す上では、深谷市以外の新たな枠組みの模索等、あらゆる可能性を視野に入れるべきと考えますが、今後の方向性を伺います。

答弁 町の消防のあり方については、さまざまな方向性を研究していきます。

（消防費） 女性消防サポーターの登録状況

佐藤理美 女性消防サポーターの現在の登録状況と今後の活動スケジュール等について伺います。

答弁 女性消防サポーターは、平成24年度の事業により公募を行いました。現在、12名の方に登録をお願いし、新たに2名の方の追加を予定しています。今後の活動については、4月に委嘱式を行い、その後、初期消火や救急救命の研修を実施し、消防団の特別点検への参加や総合防災訓練等の活動をお願いしたいと考えています。

（教育費） 小中学校の防災体制

鈴木詠子 小中学校の防災体制の現状について伺います。また、東日本大震災以降、必要性が叫ばれるようになった「防災教育」について、震災を題材にした道徳教育資料を使ったの取り組み等の考えを伺います。

答弁 防災の取り組みとして、学校では学期ご

「思いつき予算」と言わざるを得ない

反対 討論

原口 孝 議員
ホンダ寄居工場の稼働や企業誘致の決定で税収増や雇用促進が期待できるが、地方交付税の減額、男衾駅周辺整備やスマートIC開設等、大事業を控え、財政的には油断できない。住宅用太陽光発電システム設置費補助事業では、設置経費が下がったという理由で補助を打ち切ったが、今こそ普及促進を図るべき。「やるべきことはやり、次の段階へ進む」ということが欠けている。

町民の声を聞き、無駄のない予算計上を

反対 討論

津久井康雄 議員
予算審議の初日に予算書が訂正された。町長と幹部職員の意思疎通が欠けているのではないか。農産物加工施設の維持管理費、寄居観光クリエイションへの補助事業費などが予算計上されているが、町長の選挙公約である「町民の声をよく聞く町政」とおり、請願・要望等に対して、町民・職員の声を聞き、議員と議論をしながら無駄のない予算計上をしてほしい。

満足して住める町になっているか

反対 討論

田母神節子 議員
人権問題の一つである同和問題だが、運動団体補助金は突出している。また、当町では一部しか実施していない要介護認定者への特別障害者・障害者に対する税控除は、町長が認定すれば対象者全員まで拡大できることだ。高齢者が元気な町は活気のある町になると思うが、高齢者に対する町の施策は決して満足できるものではない。

一般会計予算に対して、討論がありました

賛成 厳しい財政状況下の大型予算 諸施策実現を

賛成 討論

大平久幸 議員
限られた財源だが、多くの分野でさらなる進化に向けた予算編成だ。農産物加工施設から農業の6次産業化の推進、こども医療費窓口払い廃止を熊谷市内まで拡大、デマンドタクシー、防災対策、全国育樹祭の町内行事、国際化推進の各種事業などが予定されているが、各種審議会やパブリックコメント制度を活用して町民が町政に参加しやすい環境づくりの推進をしていただきたい。

賛成 賛成だが、今後検討してもらいたい点もある

賛成 討論

神田 崇 議員
本議案については賛成するが、住宅用太陽光発電システム設置費補助金の廃止など、内容の修正を含め、今後検討してもらいたい箇所も数点ある。一般会計予算案という大きなくくりではなく、項目ごとに賛否を問うほうが、議員としての判断や意見が反映されやすいと思われる局面が多くあった。